



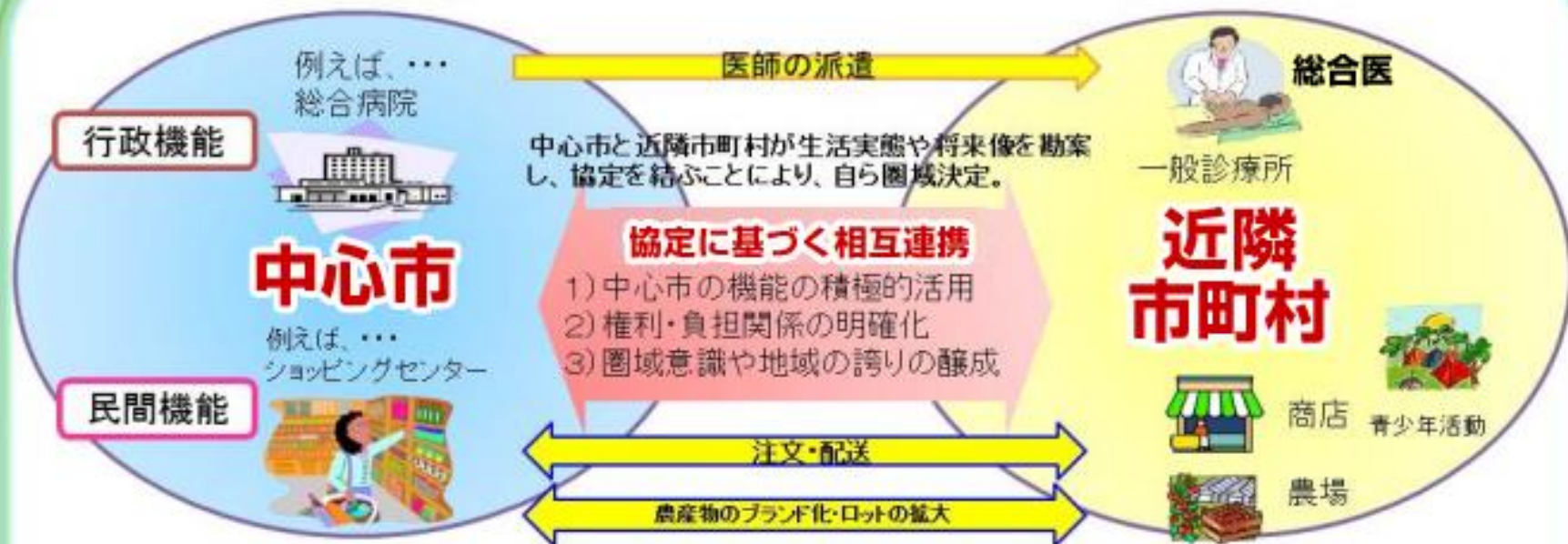
定住自立圏構想の概要とこれまでの取組状況について



概要

定住自立圏のイメージ

定住自立圏



- ・人口5万人程度以上（少なくとも4万人超）
- ・昼夜間人口比率1以上
- ⇒生活に必要な都市機能について、一定の集積があり、周辺地域にスピルオーバーしている都市

- ・中心市と近接し、経済、社会、文化又は住民生活等において密接な関係を有する市町村
- ・環境、地域コミュニティ、食料生産、歴史・文化等の観点からの重要な役割を期待

県内の取組状況

共生ビジョン	策定期期	構成団体	具体的取組
長岡地域	H22.3	○長岡市 小千谷市、見附市、出雲崎町	医療、環境、消防、地域交通、人材育成等
糸魚川市	H23.12	○糸魚川市(合併一市特例)	医療、福祉、教育、地域交通、交流・定住等
燕・弥彦地域	H27.3	○燕市 弥彦村	医療、福祉、広域観光、地域交通等
村上岩船地域	H27.10	○村上市 関川村、粟島浦村	医療、福祉、産業振興、地域連携等
未定	未定	○新発田市 胎内市、聖籠町	形成協定締結(平成28年度予定)
魚沼地域	H28.10予定	○南魚沼市 魚沼市、湯沢町	形成協定締結(平成28年3月25日)

平成27年度末現在

これまでの取組状況

時期	会議など	備考
平成27年2月3日	魚野川流域圏連絡協議会 (各市町長、副市町長出席)	→2市1町で定住自立圏構想を進めていくことで合意
平成27年9月29日	中心市宣言式 魚野川流域圏連絡協議会	【中心市宣言】 (南魚沼市役所にて)
平成27年10月16日	第1回ワーキンググループ会議	→26のワーキンググループ設置
平成27年11月30日	第1回連絡調整会議	→推進体制、スケジュール
平成27年12月議会	「議会の議決すべき事件を定める条例」一部改正及び制定	
平成28年1月21日	第2回連絡調整会議	→形成協定、共生ビジョン策定方針
平成28年3月議会	魚沼市との間における定住自立圏「形成協定」及び湯沢町との間における定住自立圏「形成協定」議決	
平成28年3月25日	形成協定調印式 魚野川流域圏連絡協議会	【形成協定】 (湯沢町役場にて)
平成28年4月20日	第3回連絡調整会議	→共生ビジョン原案作成 各市町意思決定会議にて原案協議済み (4/28魚沼市、5/2湯沢町、南魚沼市)

中心市

- ①人口：5万人程度以上
(少なくとも4万人超)
- ②昼夜間人口比率：1以上
(合併市の場合は、人口最大の旧市の値が1以上も対象とする。)



①中心市宣言

○中心市と連携する意思を有する近隣市町村の意向に配慮しつつ、地域全体のマネジメント等において中心的な役割を果たす意思等を公表

H27.9.29



②定住自立圏形成協定

近隣市町村

- 中心市と近接し、経済、社会、文化又は住民生活等において密接な関係を有する市町村
- ※通勤通学10%圏等の要素も考慮して、関係市町村において判断



協定

近隣市町村



○人口定住のために必要な生活機能確保するため、役割分担し、連携していくことを明示

近隣市町村



協定

H28.3.25

定住自立圏の形成

③定住自立圏共生ビジョン

○中心市が策定

○定住自立圏の将来像や協定に基づき推進する具体的取組を記載



定住自立圏同士の連携も期待

高次都市機能を有する都市を中心市とする
定住自立圏

連携

基本的な生活機能を有する都市を中心市とする
定住自立圏

H28.10予定

① 中心市宣言を行いました。

- 中心市(南魚沼市)の行政・民間等の都市機能
- 近隣市町(魚沼市・湯沢町)からの利用状況
- 本構想によって想定される連携分野 など



ワーキンググループ会議を開催しました。

○本構想によって連携する具体的な事業について、政策分野別に検討
例えば・・・

(1)生活機能の強化【生活環境】

→ 廃棄物処理施設広域化事業

(2)結びつきやネットワークの強化【地域公共交通】

→ 路線バス支援事業

(3)圏域マネジメント能力の強化【人材育成】

→ 職員の人材育成のための合同研修



②形成協定を締結しました。

○本構想によって連携する具体的な取組事項 など

- (1)生活機能の強化 【医療・福祉】【産業振興】【生活環境】【防災・消防】
- (2)結びつきやネットワークの強化 【地域公共交通】【広報】【交流・移住促進】
- (3)圏域マネジメント能力の強化 【人材育成】



今後のスケジュール

- 【パブリックコメント実施】
平成28年6月1日から30日まで
- 【第2回共生ビジョン懇談会】
平成28年7月第2週頃
- 【第3回共生ビジョン懇談会】
平成28年8月第2週頃
- 【共生ビジョン策定】
平成28年10月中旬

同時進行で進めます。

- ワーキンググループ会議
- 連絡調整会議
- 各市町意思決定会議
- 各市町議会へ経過報告

③ 共生ビジョンを策定します。

記載する主な事項

① 定住自立圏の概況

→ 第1章、第2章

② 定住自立圏の将来像

→ 第3章

③ 形成協定に基づく具体的な取組

→ 第4章、第5章

第1回共生ビジョン懇談会

パブリックコメントの対象

第2回共生ビジョン懇談会
※掲載事項は、添付資料
「ワーキンググループ検討状況
一覧表」のイメージ

共生ビジョン懇談会の役割イメージ

(例えば・・・)

- ・魚沼地域の将来像は、こういった方向性を目指していきたい!
- ・連携事業の中でも、特にこの政策分野を重点的に取り組んでほしい!
- ・圏域の地域資源を十分活かしてほしい!

など

共生ビジョン懇談会

- ・連携項目に関する民間等の関係者で構成する組織
- ・共生ビジョンの策定及び変更内容等について検討を行い、毎年実施状況を確認する。
- ・事務局は南魚沼市企画政策課

2市1町首長会議

- ・2市1町における市町長で構成する組織
- ・協定締結、ビジョン策定、その他重要事項、定住自立圏構想共生ビジョンに関する意見交換を行う。
- ・事務局は南魚沼市企画政策課

連絡調整会議

- ・2市1町の定住自立圏構想担当部長及び担当者等で構成する組織
- ・各ワーキンググループの進捗状況の把握、全庁的な連絡調整、形成協定案の策定と議案上程、共生ビジョンの策定など定住自立圏構想の円滑な推進を行う。
- ・事務局は南魚沼市企画政策課

ワーキンググループ

- ・各WG別に、2市1町の職員で構成する組織
- ・課題の抽出、その課題解決に向けたの解決策となるべき事業の選定など、連携して取り組むべき問題を協議する。形成協定原案及び共生ビジョン原案を作成し、連絡調整会議に進捗状況を報告する。共生ビジョンに掲載した事業を実施する。
- ・事務局は南魚沼市企画政策課

「湯沢町・南魚沼市・魚沼市」議会議員協議会

- 南魚沼市議会
- 魚沼市議会
- 湯沢町議会



魚沼市庁議

- ・魚沼市の市長、副市長及び課長職員等で構成する組織
- ・形成協定及び共生ビジョン内容などの方針を決定する。

南魚沼市主要事業検討会議

- ・南魚沼市の副市長、特別職及び、部長職員等で構成する組織
- ・形成協定及び共生ビジョン内容などの方針を決定する。

湯沢町町長会議

- ・湯沢町の町長、副町長、教育長及び部長職員等で構成する組織
- ・形成協定及び共生ビジョン内容などの方針を決定する。

各市町意思決定会議

【生活機能の強化】

- [医療WG]、[教育WG]
- [産業振興WG]、[生活環境WG]
- [福祉WG]、[防災WG]、[消防WG]

【結びつきやネットワークの強化】

- [地域公共交通WG]、[広報WG]、[交流・移住促進WG]

【圏域マネジメント能力の強化】

- [人材育成WG]

第1章 位置付け

○構成市町：魚沼市、南魚沼市、湯沢町

○目的：第3章圏域の将来像

○計画期間：5年間

※共生ビジョンを変更する場合は、「共生ビジョン懇談会」を開催し、ご意見をいただきます。

第2章 圏域の概況

1、地域資源

- ・自然環境、芸術文化、歴史など

2、3、基礎情報

- ・地勢、人口、産業など

4、生活機能

5、結びつきやネットワーク

6、人材育成・交流

7、財政状況

※各政策分野について記載

・各施設一覧

(廃棄物等処理施設、文化・スポーツ施設など)

・ワーキンググループから報告された数値

(医療機関別搬送状況、基幹バス路線輸送状況、各市町研修状況など)

第3章 圏域の将来像

1、これまでの結びつき

(広域行政の現状、施設の相互利用、雪国観光圏の取組)

2、転入・転出状況と将来推計人口

(各市町「人口ビジョン」による将来推計)

3、将来像

魚沼地域定住自立圏の将来像

各市町のまちづくりの将来像

魚沼市 「人と四季がかがやく 雪のくに」
南魚沼市 「自然・人・産業の和で築く 安心のまち」
湯沢町 「自然にあつまるまち 湯沢」

各市町の将来像の実現に向けた定住自立圏の基本的な方向性

- 1 互いの自治と、それぞれが守り育ててきた歴史、文化など独自性を尊重し合います
- 2 「ひとづくり」と「ものづくり」を大切にし、互いに強く結びつき支え合います
- 3 圏域の安全安心な暮らしや自然環境を守り、住みやすく、訪れたいなる「地域づくり」を進めます

連携する政策分野

生活機能の強化

医療・福祉、教育、産業振興、生活環境、防災・消防

結びつきやネットワークの強化

地域公共交通、広報、交流・移住促進

圏域マネジメント能力の強化

人材育成

目指す圏域像

魚沼地域に住みたい、住み続けたい

○各市町の「総合計画」で掲げる将来像

○本構想の方向性

○本構想で連携する政策分野

○本構想で目指す圏域像



「魚沼地域に住みたい、住み続けたい」